



平成18年9月期

個別財務諸表の概要

平成18年11月22日

上場会社名 太陽毛絲紡績株式会社 グリーンシート銘柄 フェニックス
 コード番号 3211 本社所在都道府県 埼玉県
 代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 内山 正治
 問合せ先責任者 役職名 取締役管理本部長 氏名 持田 一夫 TEL (048) 265-2414
 決算取締役会開催日 平成18年11月21日 単元株制度採用の有無 有 (1単元 1,000株)
 定時株主総会開催日 平成18年12月22日

1. 平成18年9月期の業績 (平成17年10月1日～平成18年9月30日)

(1) 経営成績

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年9月期	1,981	32.5	118	87.8	37	—
17年9月期	1,496	6.9	62	△27.6	△25	—

	当期純利益		1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益		自己資本 当期純利益率		総資産 経常利益率		売上高 経常利益率	
	百万円	%	円	銭	円	銭	%	%	%	%		
18年9月期	9	—	2	67	—	—	0.6	0.6	1.9			
17年9月期	△22	—	△6	37	—	—	△1.4	△0.5	△1.7			

(注) ①期中平均株式数 18年9月期 3,573,689株 17年9月期 3,575,252株

②会計処理の方法の変更 無

③売上高、営業利益、経常利益、当期純利益におけるパーセント表示は、対前期増減率であります。

(2) 財政状態

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円	銭	
18年9月期	5,905	1,742	29.5	487	54			
17年9月期	5,824	1,689	29.0	472	72			

(注) ①期末発行済株式数 18年9月期 3,573,689株 17年9月期 3,573,689株

②期末自己株式数 18年9月期 15,311株 17年9月期 15,311株

2. 平成19年9月期の業績予想 (平成18年10月1日～平成19年9月30日)

	売上高		経常利益		当期純利益	
	百万円	百万円	百万円	百万円		
中間期	590	△20	△45			
通期	1,820	60	30			

(参考) 1株当たり予想当期純利益 (通期) 8円40銭

3. 配当状況

現金配当	1株当たり配当金 (円)						配当金総額 (百万円)	配当性向 (%)	純資産配当 率 (%)
	第1四半期末	中間期末	第3四半期末	期末	その他	年間			
17年9月期	—	—	—	—	—	—	—	—	
18年9月期	—	—	—	—	—	—	—	—	
19年9月期 (予想)	—	—	—	—	—	—	—	—	

(注) 19年9月期期末配当金の内訳 記念配当 一円一銭 特別配当 一円一銭

※ 上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

なお、上記予想に関する事項は添付資料の4ページを参照して下さい。

7. 個別財務諸表等

(1) 貸借対照表

区分	注記 番号	前事業年度 (平成17年9月30日)		当事業年度 (平成18年9月30日)		対前年比 増減 (千円)
		金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	
(資産の部)						
I 流動資産						
1 現金及び預金	※1	132,655		128,122		
2 受取手形		80,667		123,613		
3 売掛金	※5	377,678		499,288		
4 有価証券		5,000		—		
5 商品		87,532		123,515		
6 製品		287,258		212,506		
7 原材料		208,973		148,240		
8 仕掛品		4,476		7,669		
9 貯蔵品		672		796		
10 前払費用		12,502		12,812		
11 未収入金	※5	5,216		20,688		
12 その他	※5	1,805		1,711		
貸倒引当金		△7,505		△7,841		
流動資産合計		1,196,933	20.5	1,271,124	21.5	74,191
II 固定資産						
1 有形固定資産						
(1) 建物	※1	2,096,924		2,097,524		
減価償却累計額		1,175,027	921,897	1,219,549	877,975	
(2) 構築物		131,234		129,684		
減価償却累計額		116,911	14,323	116,190	13,494	
(3) 機械装置		385,524		387,179		
減価償却累計額		338,170	47,353	345,757	41,421	
(4) 器具・備品		31,743		31,743		
減価償却累計額		29,972	1,771	30,036	1,707	

区分	注記 番号	前事業年度 (平成17年9月30日)		当事業年度 (平成18年9月30日)		対前年比	
		金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	増減 (千円)	
(5) 土地	※1, 7		3,061,804		3,061,804		
(6) その他			500		500		
有形固定資産合計			4,047,650	69.5	3,996,903	67.7	△50,747
2 無形固定資産							
(1) 電話加入権			1,124		1,124		
無形固定資産合計			1,124	0.0	1,124	0.0	—
3 投資その他の資産							
(1) 投資有価証券	※1		422,972		497,215		
(2) 関係会社株式			10,000		10,000		
(3) 出資金			2,572		2,570		
(4) 関係会社出資金			58,015		58,015		
(5) 長期貸付金			20,700		8,400		
(6) 関係会社長期貸付 金			10,161		9,404		
(7) 再生債権			3,481		2,178		
(8) 長期前払費用			7,806		8,711		
(9) 保険積立金			39,676		38,369		
(10) その他			28,585		26,085		
貸倒引当金			△25,116		△24,623		
投資その他の資産合 計			578,854	10.0	636,326	10.8	57,472
固定資産合計			4,627,629	79.5	4,634,353	78.5	6,724
資産合計			5,824,562	100.0	5,905,478	100.0	80,915

区分	注記 番号	前事業年度 (平成17年9月30日)		当事業年度 (平成18年9月30日)		対前年比	
		金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	増減 (千円)	
(負債の部)							
I 流動負債							
1			153,615		218,173		
2	※5		80,209		99,086		
3	※1		696,600		676,000		
4	※1		583,440		608,232		
5	※5		20,516		22,453		
6			1,117		1,326		
7			1,999		1,306		
8			—		11,495		
9			20,060		13,245		
10			645		4,077		
11			1,200		7,297		
12			948		1,291		
			流動負債合計	26.8	1,663,986	28.2	103,635
II 固定負債							
1	※1		1,505,362		1,417,174		
2			116,217		145,680		
3	※7		770,096		770,096		
4			10,091		485		
5			173,103		165,752		
			固定負債合計	44.2	2,499,188	42.3	△75,682
			負債合計	71.0	4,163,175	70.5	27,953
(資本の部)							
I 資本金							
	※2		300,000	5.2	—	—	△300,000
II 資本剰余金							
1		122,741			—		
			資本剰余金合計	2.1	—	—	△122,741

区分	注記 番号	前事業年度 (平成17年9月30日)		当事業年度 (平成18年9月30日)		対前年比
		金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	増減 (千円)
III 利益剰余金						
1 当期末処理損失		38,578		—		△38,578
利益剰余金合計			△38,578 △0.7	—	—	38,578
IV 土地再評価差額金	※7		1,134,668 19.5	—	—	△1,134,668
V その他有価証券評価差額金			171,236 2.9	—	—	△171,236
VI 自己株式	※4		△726 △0.0	—	—	726
資本合計			1,689,340 29.0	—	—	△1,689,340
負債・資本合計			5,824,562 100.0	—	—	△5,824,562
(純資産の部)						
I 株主資本						
1 資本金			— —	300,000	5.1	300,000
2 資本剰余金						
(1) 資本準備金			—	122,741		
資本剰余金合計			— —	122,741	2.1	122,741
3 利益剰余金						
(1) その他利益剰余金						
繰越利益剰余金			—	△29,026		
利益剰余金合計			— —	△29,026	△0.5	△29,026
4 自己株式			— —	△726	0.0	△726
株主資本合計			— —	392,987	6.7	392,987
II 評価・換算差額等						
1 その他有価証券評価差額金			— —	214,647	3.6	214,647
2 土地再評価差額金	※7		— —	1,134,668	19.2	1,134,668
評価・換算差額等合計			— —	1,349,315	22.8	1,349,315
純資産合計			— —	1,742,303	29.5	1,742,303
負債純資産合計			— —	5,905,478	100.0	5,905,478

(2) 損益計算書

区分	注記 番号	前事業年度 (自 平成16年10月1日 至 平成17年9月30日)			当事業年度 (自 平成17年10月1日 至 平成18年9月30日)			対前年比
		金額 (千円)		百分比 (%)	金額 (千円)		百分比 (%)	増減 (千円)
I 売上高	※1		1,496,179	100.0		1,981,809	100.0	485,629
II 売上原価								
1 期首商品棚卸高		81,859			87,532			
2 期首製品棚卸高		206,111			287,258			
3 当期商品仕入高	※1	645,588			836,223			
4 当期製品製造原価		494,718			644,072			
合計		1,428,277			1,855,086			
5 他勘定へ振替高	※3	3,768			19,078			
6 期末商品棚卸高		87,532			123,515			
7 期末製品棚卸高		287,258			212,506			
8 固定資産貸与原価		98,314	1,148,032	76.7	93,469	1,593,455	80.4	445,423
売上総利益			348,146	23.3		388,353	19.6	40,206
III 販売費及び一般管理費								
1 役員報酬		23,910			21,700			
2 従業員給与手当		76,302			72,846			
3 賞与		6,533			7,103			
4 賞与引当金繰入額		1,200			7,297			
5 見本費		6,088			4,374			
6 運搬費		26,297			28,450			
7 減価償却費		2,313			883			
8 租税公課		7,348			4,904			
9 旅費・通信費		21,566			16,037			
10 交際費		2,007			1,540			
11 福利厚生費		19,756			20,244			
12 事業所税		1,962			1,962			
13 研究費	※2	2,209			1,958			
14 地代及び家賃		2,400			2,400			
15 雑費		85,382	285,279	19.1	78,594	270,298	13.6	△14,981
営業利益			62,867	4.2		118,055	6.0	55,188

区分	注記 番号	前事業年度 (自 平成16年10月1日 至 平成17年9月30日)		当事業年度 (自 平成17年10月1日 至 平成18年9月30日)		対前年比	
		金額 (千円)	百分比 (%)	金額 (千円)	百分比 (%)	増減 (千円)	
IV 営業外収益							
1 受取利息及び割引料		19		23			
2 有価証券利息		3		—			
3 受取配当金		1,025		2,577			
4 為替差益		378		849			
5 雑収入		1,818		2,030			
6 その他営業外収入		—	3,243	3,300	8,781	0.4	5,537
V 営業外費用							
1 支払利息		79,973		81,046			
2 手形売却損		1,944		1,816			
3 雑損失		10,190		4,612			
4 その他営業外費用		—	92,108	1,657	89,132	4.5	△2,975
経常利益 (△経常損失)			△25,997		37,703	1.9	63,701
VI 特別利益							
1 投資有価証券売却益		6,381		—			
2 貸倒引当金戻入益		103	6,485	156	156	0.0	△6,328
VII 特別損失							
1 固定資産除却損	※4	2,876		223			
2 ゴルフ会員権譲渡損		—		500			
3 長期滞留棚卸資産評価損		—	2,876	27,294	28,018	1.4	25,141
税引前当期純利益 (△税引前当期純損失)			△22,388		9,842	0.5	32,231
法人税、住民税及び 事業税			390		290	0.0	△100
当期純利益 (△当期 純損失)			△22,779		9,552	0.5	32,331
前期繰越損失			15,799		—		△15,799
当期末処理損失			38,578		—		△38,578

製造原価明細書

区分	注記 番号	前事業年度 (自 平成16年10月1日 至 平成17年9月30日)		当事業年度 (自 平成17年10月1日 至 平成18年9月30日)		対前年比
		金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	増減 (千円)
I 材料費	※2	320,581	65.3	467,156	72.2	146,575
II 経費		170,474	34.7	180,108	27.8	9,634
当期総製造費用		491,056	100.0	647,265	100.0	156,208
期首仕掛品棚卸高		8,138		4,476		
合計		499,194		651,741		
期末仕掛品棚卸高		4,476		7,669		
当期製品製造原価		494,718		644,072		149,354

(注)

前事業年度 (自 平成16年10月1日 至 平成17年9月30日)	当事業年度 (自 平成17年10月1日 至 平成18年9月30日)
<p>1. 原価計算の方法</p> <p>原価計算の方法は部門別組別総合原価計算であり、期中は予定原価を用い、原価差額は棚卸資産、売上原価等に配賦しております。</p> <p>※2. 主な内訳は次のとおりであります。</p> <p>外注加工費 170,474千円 (うち、関係会社外注加工費) (80,557千円)</p>	<p>1. 原価計算の方法</p> <p>同左</p> <p>※2. 主な内訳は次のとおりであります。</p> <p>外注加工費 180,108千円 (うち、関係会社外注加工費) (78,723千円)</p>

固定資産貸与原価明細

区分	注記 番号	前事業年度 (自 平成16年10月1日 至 平成17年9月30日)		当事業年度 (自 平成17年10月1日 至 平成18年9月30日)		対前年比
		金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	増減 (千円)
1. 減価償却費		54,180	55.1	53,565	57.3	
2. 固定資産税		36,261	36.9	36,302	38.8	
3. その他		7,872	8.0	3,601	3.9	
合計		98,314	100.0	93,469	100.0	△4,845

(3) 損失処理計算書及び株主資本等変動計算書

		前事業年度 株主総会承認日 (平成17年12月22日)	
区分	注記 番号	金額 (千円)	
I 当期末処理損失			38,578
II 次期繰越損失			38,578

株主資本等変動計算書

当事業年度 (自平成17年10月1日 至平成18年9月30日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
		資本準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金		
平成17年9月30日 残高 (千円)	300,000	122,741	△38,578	△726	383,435
事業年度中の変動額					
当期純利益 (千円)	—	—	9,552	—	9,552
株主資本以外の項目の事業年度 中の変動額 (純額) (千円)	—	—	—	—	—
事業年度中の変動額合計 (千円)	—	—	9,552	—	9,552
平成18年9月30日 残高 (千円)	300,000	122,741	△29,026	△726	392,987

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券評 価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額等合 計	
平成17年9月30日 残高 (千円)	171,236	1,134,668	1,305,904	1,689,340
事業年度中の変動額				
当期純利益 (千円)	—	—	—	9,552
株主資本以外の項目の事業年度 中の変動額 (純額) (千円)	43,410	—	43,410	43,410
事業年度中の変動額合計 (千円)	43,410	—	43,410	52,962
平成18年9月30日 残高 (千円)	214,647	1,134,668	1,349,315	1,742,303

継続企業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況

<p style="text-align: center;">前事業年度 (自 平成16年10月1日 至 平成17年9月30日)</p>	<p style="text-align: center;">当事業年度 (自 平成17年10月1日 至 平成18年9月30日)</p>
<p>当社は、当事業年度において経常損失25,997千円、当期純損失22,779千円を計上しております。</p> <p>当該状況により、継続企業の前提に関する重要な疑義が存在しております。</p> <p>当社は、「中期経営計画」の達成に向けての諸施策を実行中であり、前事業年度には経常利益26,841千円、当期純利益22,499千円を計上いたしましたが、同計画は緒についたばかりであり、当事業年度においては天候不順による冬物及び春物衣料品に対する個人の消費欲求が低迷した影響を受け、売上高及び利益が計画に達せず、残念ながら「中期経営計画」の2年目の目標額を達成出来ずに終わりました。</p> <p>翌事業年度におきましては、引続き「中期経営計画」の次期数値目標の達成を強力に推し進めてまいります。特に、当社の主力事業であります「紡績・毛織物・編織物事業」におきましては利益率の向上を最優先課題として取組んでまいります。その具体的方法といたしましては、利益率の高いセーター部門での売上拡大を図り利益の確保を図るとともに、同部門を含め全部門で経費圧縮に努め、安定した収益体質を確立すべく全社一丸となつて取組んでまいります。</p> <p>財務諸表は継続企業を前提として作成されており、このような重要な疑義の影響を反映しておりません。</p>	<p style="text-align: center;">—————</p>

重要な会計方針

項目	前事業年度 (自 平成16年10月1日 至 平成17年9月30日)	当事業年度 (自 平成17年10月1日 至 平成18年9月30日)
1. 有価証券の評価基準及び評価方法	(1) 子会社株式及び関連会社株式 …移動平均法による原価法 (2) その他有価証券 時価の有るもの …決算日の市場価格等に基づく時価法 (評価差額は全部資本直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定) 時価の無いもの …移動平均法による原価法	(1) 子会社株式及び関連会社株式 同左 (2) その他有価証券 時価の有るもの …決算日の市場価格等に基づく時価法 (評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定) 時価の無いもの 同左
2. たな卸資産の評価基準及び評価方法	(1) 商品、製品、原材料及び仕掛品 …月次移動平均法による低価法 (2) 貯蔵品 …月次移動平均法による原価法	(1) 商品、製品、原材料及び仕掛品 同左 (2) 貯蔵品 同左
3. 固定資産の減価償却の方法	(1) 有形固定資産 …定率法 ただし、建物（建物付属設備を除く）は定額法 なお、主な耐用年数は次のとおりであります。 建物 3～47年 機械装置 2～17年 (2) 無形固定資産 …定額法 なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法を採用しております。	(1) 有形固定資産 同左 (2) 無形固定資産 同左
4. 外貨建の資産及び負債の本邦通貨への換算基準	外貨建金銭債権債務は、期末日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。	同左
5. 引当金の計上基準	(1) 貸倒引当金 一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。 (2) 賞与引当金 従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額に基づき当期負担額を計上しております。	(1) 貸倒引当金 同左 (2) 賞与引当金 同左

項目	前事業年度 (自 平成16年10月1日 至 平成17年9月30日)	当事業年度 (自 平成17年10月1日 至 平成18年9月30日)
	(3) 退職給付引当金 従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上しております。	(3) 退職給付引当金 同左
6. リース取引の処理方法	リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。	同左
7. ヘッジ会計の方法	(1) ヘッジ会計の方法 繰延ヘッジ処理によっております。 また、為替変動リスクのヘッジについて振当処理の要件を充たしている場合には振当処理によっております。 (2) ヘッジ手段とヘッジ対象 ヘッジ手段…為替予約 ヘッジ対象…買掛金 (3) ヘッジ方針 為替変動リスクの低減のため、対象債務の範囲内でヘッジを行っております。 (4) ヘッジ有効性評価の方法 為替予約の締結時に、同一金額で同一期日の為替予約をそれぞれ振当てているため、その後の為替相場の変動による相関関係は完全に確保されているので決算日における有効性の評価を省略しております。	(1) ヘッジ会計の方法 同左 (2) ヘッジ手段とヘッジ対象 ヘッジ手段… 同左 ヘッジ対象… 同左 (3) ヘッジ方針 同左 (4) ヘッジ有効性評価の方法 同左
8. その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項	消費税等の処理方法 消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。	消費税等の処理方法 同左

会計処理方法の変更

前事業年度 (自 平成16年10月1日 至 平成17年9月30日)	当事業年度 (自 平成17年10月1日 至 平成18年9月30日)
<p>—————</p> <p>—————</p> <p>—————</p>	<p>(固定資産の減損に係る会計基準)</p> <p>当事業年度より、「固定資産の減損に係る会計基準」(「固定資産の減損に係る会計基準の設定に関する意見書」(企業会計審議会 平成14年8月9日))及び「固定資産の減損に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第6号 平成15年10月31日)を適用しております。</p> <p>これによる損益に与える影響はありません。</p> <p>(貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準)</p> <p>当事業年度より、「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」(企業会計基準第5号 平成17年12月9日)及び「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等の適用指針」(企業会計基準適用指針第8号 平成17年12月9日)を適用しております。</p> <p>これによる損益に与える影響はありません。</p> <p>従来の資本の部の合計に相当する金額は純資産合計と同額であります。</p> <p>なお、財務諸表等規則の改正により、当事業年度における貸借対照表の純資産の部については、改正後の財務諸表等規則により作成しております。</p> <p>(役員賞与に関する会計基準)</p> <p>当事業年度より、「役員賞与に関する会計基準」(企業会計基準第4号 平成17年11月29日)を適用しております。</p> <p>これによる損益に与える影響はありません。</p>

追加情報

前事業年度 (自 平成16年10月1日 至 平成17年9月30日)	当事業年度 (自 平成17年10月1日 至 平成18年9月30日)
<p>—————</p>	<p>—————</p>
<p>(外形標準課税)</p> <p>「地方税等の一部を改正する法律」(平成15年法律第9号)が平成15年3月31日に公布され、平成16年4月1日以後に開始する事業年度より外形標準課税制度が導入されたことに伴い、当事業年度から「法人事業税における外形標準課税部分の損益計算書上の表示についての実務上の取扱い」(平成16年2月13日 企業会計基準委員会 実務対応報告第12号)に従い法人事業税の付加価値割及び資本割については、販売費及び一般管理費に計上しております。</p> <p>この結果、販売費及び一般管理費が1,709千円増加し、営業利益が1,709千円減少し、経常損失及び税引前当期純損失が1,709千円増加しております。</p>	

注記事項

(貸借対照表関係)

前事業年度 (平成17年9月30日)	当事業年度 (平成18年9月30日)																																																																								
<p>※1. 担保資産及び担保付債務</p> <p>担保に供している資産は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">土地</td> <td style="text-align: right;">2,974,926千円</td> </tr> <tr> <td>建物</td> <td style="text-align: right;">832,064千円</td> </tr> <tr> <td>投資有価証券</td> <td style="text-align: right;">403,737千円</td> </tr> <tr> <td>現金及び預金(定期預金)</td> <td style="text-align: right;">40,000千円</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">4,250,728千円</td> </tr> </table> <p>上記のうち工場財団抵当設定分</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">土地</td> <td style="text-align: right;">1,582,980千円</td> </tr> <tr> <td>建物</td> <td style="text-align: right;">245,782千円</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">1,828,763千円</td> </tr> </table> <p>担保付債務は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">短期借入金</td> <td style="text-align: right;">696,600千円</td> </tr> <tr> <td>一年以内に返済予定の長期借入金</td> <td style="text-align: right;">578,400千円</td> </tr> <tr> <td>長期借入金</td> <td style="text-align: right;">1,498,202千円</td> </tr> <tr> <td>受取手形割引高</td> <td style="text-align: right;">123,189千円</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">2,896,391千円</td> </tr> </table> <p>上記のうち工場財団抵当設定分</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">短期借入金</td> <td style="text-align: right;">696,600千円</td> </tr> <tr> <td>一年以内に返済予定の長期借入金</td> <td style="text-align: right;">510,840千円</td> </tr> <tr> <td>長期借入金</td> <td style="text-align: right;">1,310,972千円</td> </tr> <tr> <td>受取手形割引高</td> <td style="text-align: right;">123,189千円</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">2,641,601千円</td> </tr> </table>	土地	2,974,926千円	建物	832,064千円	投資有価証券	403,737千円	現金及び預金(定期預金)	40,000千円	計	4,250,728千円	土地	1,582,980千円	建物	245,782千円	計	1,828,763千円	短期借入金	696,600千円	一年以内に返済予定の長期借入金	578,400千円	長期借入金	1,498,202千円	受取手形割引高	123,189千円	計	2,896,391千円	短期借入金	696,600千円	一年以内に返済予定の長期借入金	510,840千円	長期借入金	1,310,972千円	受取手形割引高	123,189千円	計	2,641,601千円	<p>※1. 担保資産及び担保付債務</p> <p>担保に供している資産は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">土地</td> <td style="text-align: right;">2,974,926千円</td> </tr> <tr> <td>建物</td> <td style="text-align: right;">803,301千円</td> </tr> <tr> <td>投資有価証券</td> <td style="text-align: right;">474,940千円</td> </tr> <tr> <td>現金及び預金(定期預金)</td> <td style="text-align: right;">40,000千円</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">4,293,169千円</td> </tr> </table> <p>上記のうち工場財団抵当設定分</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">土地</td> <td style="text-align: right;">1,582,980千円</td> </tr> <tr> <td>建物</td> <td style="text-align: right;">240,450千円</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">1,823,431千円</td> </tr> </table> <p>担保付債務は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">短期借入金</td> <td style="text-align: right;">676,000千円</td> </tr> <tr> <td>一年以内に返済予定の長期借入金</td> <td style="text-align: right;">603,192千円</td> </tr> <tr> <td>長期借入金</td> <td style="text-align: right;">1,415,054千円</td> </tr> <tr> <td>受取手形割引高</td> <td style="text-align: right;">189,941千円</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">2,884,187千円</td> </tr> </table> <p>上記のうち工場財団抵当設定分</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">短期借入金</td> <td style="text-align: right;">676,000千円</td> </tr> <tr> <td>一年以内に返済予定の長期借入金</td> <td style="text-align: right;">525,552千円</td> </tr> <tr> <td>長期借入金</td> <td style="text-align: right;">1,261,344千円</td> </tr> <tr> <td>受取手形割引高</td> <td style="text-align: right;">189,941千円</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">2,652,837千円</td> </tr> </table>	土地	2,974,926千円	建物	803,301千円	投資有価証券	474,940千円	現金及び預金(定期預金)	40,000千円	計	4,293,169千円	土地	1,582,980千円	建物	240,450千円	計	1,823,431千円	短期借入金	676,000千円	一年以内に返済予定の長期借入金	603,192千円	長期借入金	1,415,054千円	受取手形割引高	189,941千円	計	2,884,187千円	短期借入金	676,000千円	一年以内に返済予定の長期借入金	525,552千円	長期借入金	1,261,344千円	受取手形割引高	189,941千円	計	2,652,837千円
土地	2,974,926千円																																																																								
建物	832,064千円																																																																								
投資有価証券	403,737千円																																																																								
現金及び預金(定期預金)	40,000千円																																																																								
計	4,250,728千円																																																																								
土地	1,582,980千円																																																																								
建物	245,782千円																																																																								
計	1,828,763千円																																																																								
短期借入金	696,600千円																																																																								
一年以内に返済予定の長期借入金	578,400千円																																																																								
長期借入金	1,498,202千円																																																																								
受取手形割引高	123,189千円																																																																								
計	2,896,391千円																																																																								
短期借入金	696,600千円																																																																								
一年以内に返済予定の長期借入金	510,840千円																																																																								
長期借入金	1,310,972千円																																																																								
受取手形割引高	123,189千円																																																																								
計	2,641,601千円																																																																								
土地	2,974,926千円																																																																								
建物	803,301千円																																																																								
投資有価証券	474,940千円																																																																								
現金及び預金(定期預金)	40,000千円																																																																								
計	4,293,169千円																																																																								
土地	1,582,980千円																																																																								
建物	240,450千円																																																																								
計	1,823,431千円																																																																								
短期借入金	676,000千円																																																																								
一年以内に返済予定の長期借入金	603,192千円																																																																								
長期借入金	1,415,054千円																																																																								
受取手形割引高	189,941千円																																																																								
計	2,884,187千円																																																																								
短期借入金	676,000千円																																																																								
一年以内に返済予定の長期借入金	525,552千円																																																																								
長期借入金	1,261,344千円																																																																								
受取手形割引高	189,941千円																																																																								
計	2,652,837千円																																																																								
<p>※2. 授権株式数及び発行済株式総数</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 40%;">授権株式数</td> <td style="width: 20%;">普通株式</td> <td style="text-align: right;">11,629千株</td> </tr> <tr> <td>発行済株式総数</td> <td>普通株式</td> <td style="text-align: right;">3,589千株</td> </tr> </table> <p>3. 資本の欠損の額</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;"></td> <td style="text-align: right;">39,305千円</td> </tr> </table>	授権株式数	普通株式	11,629千株	発行済株式総数	普通株式	3,589千株		39,305千円	<p>※2. _____</p> <p>3. _____</p>																																																																
授権株式数	普通株式	11,629千株																																																																							
発行済株式総数	普通株式	3,589千株																																																																							
	39,305千円																																																																								
<p>※4. 会社が保有する自己株式</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">普通株式</td> <td style="text-align: right;">15,311株</td> </tr> </table>	普通株式	15,311株	<p>※4. _____</p>																																																																						
普通株式	15,311株																																																																								
<p>※5. 関係会社項目</p> <p>関係会社に対する資産及び負債には区分掲記されたもののほか次のものがあります。</p> <p>流動資産</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">売掛金</td> <td style="text-align: right;">43,608千円</td> </tr> <tr> <td>未収入金</td> <td style="text-align: right;">4,386千円</td> </tr> <tr> <td>その他(立替金)</td> <td style="text-align: right;">301千円</td> </tr> </table> <p>流動負債</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">買掛金</td> <td style="text-align: right;">12,349千円</td> </tr> <tr> <td>未払金</td> <td style="text-align: right;">4,645千円</td> </tr> </table>	売掛金	43,608千円	未収入金	4,386千円	その他(立替金)	301千円	買掛金	12,349千円	未払金	4,645千円	<p>※5. 関係会社項目</p> <p>関係会社に対する資産及び負債には区分掲記されたもののほか次のものがあります。</p> <p>流動資産</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">売掛金</td> <td style="text-align: right;">43,714千円</td> </tr> <tr> <td>未収入金</td> <td style="text-align: right;">6,129千円</td> </tr> </table> <p>流動負債</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">買掛金</td> <td style="text-align: right;">13,694千円</td> </tr> <tr> <td>未払金</td> <td style="text-align: right;">5,465千円</td> </tr> </table>	売掛金	43,714千円	未収入金	6,129千円	買掛金	13,694千円	未払金	5,465千円																																																						
売掛金	43,608千円																																																																								
未収入金	4,386千円																																																																								
その他(立替金)	301千円																																																																								
買掛金	12,349千円																																																																								
未払金	4,645千円																																																																								
売掛金	43,714千円																																																																								
未収入金	6,129千円																																																																								
買掛金	13,694千円																																																																								
未払金	5,465千円																																																																								
<p>6. 受取手形割引高</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;"></td> <td style="text-align: right;">123,189千円</td> </tr> </table>		123,189千円	<p>6. 受取手形割引高</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;"></td> <td style="text-align: right;">189,941千円</td> </tr> </table>		189,941千円																																																																				
	123,189千円																																																																								
	189,941千円																																																																								

前事業年度 (平成17年9月30日)	当事業年度 (平成18年9月30日)
<p>※7. 土地の再評価に関する法律（平成10年3月31日公布法律第34号）に基づき、事業用の土地の再評価を行い、土地再評価差額金を資本の部に計上しております。</p> <p>再評価の方法 土地の再評価に関する法律施行令（平成10年3月31日公布政令第119号）第2条第4号に定める「地価税法第16条に規定する地価税の課税価格の計算の基礎となる土地の価格を算定するために国税庁長官が定めて公表した方法により算定した価格」に奥行価格補正及び時点修正等を行って算出</p> <p>再評価を行った年月日 平成13年9月30日</p> <p>8. 配当制限 商法施行規則第124条第3号に規定する純資産額 171,236千円</p> <p>9. _____</p>	<p>※7. 土地の再評価に関する法律（平成10年3月31日公布法律第34号）に基づき、事業用の土地の再評価を行い、土地再評価差額金を純資産の部に計上しております。</p> <p>再評価の方法 土地の再評価に関する法律施行令（平成10年3月31日公布政令第119号）第2条第4号に定める「地価税法第16条に規定する地価税の課税価格の計算の基礎となる土地の価格を算定するために国税庁長官が定めて公表した方法により算定した価格」に奥行価格補正及び時点修正等を行って算出</p> <p>再評価を行った年月日 平成13年9月30日</p> <p>8. _____</p> <p>9. 期末日満期手形 期末日満期手形の会計処理については、当期の末日が金融機関の休日でしたが、満期日に決済が行われたものとして処理しております。期末日満期手形の金額は、次のとおりであります。</p> <p>割引手形 16,275千円</p>

(損益計算書関係)

前事業年度 (自 平成16年10月1日 至 平成17年9月30日)	当事業年度 (自 平成17年10月1日 至 平成18年9月30日)
<p>※1. 関係会社との取引に係るものが次のとおり含まれております。</p> <p>売上高 52,758千円 商品仕入高 19,318千円</p> <p>※2. 研究開発費の総額 一般管理費に含まれる研究開発費 2,209千円</p> <p>※3. 他勘定へ振替高 見本費 3,768千円</p> <p>※4. 固定資産除却損の内訳は次のとおりであります。</p> <p>建物 2,210千円 構築物 666千円</p>	<p>※1. 関係会社との取引に係るものが次のとおり含まれております。</p> <p>売上高 54,938千円 商品仕入高 214,599千円</p> <p>※2. 研究開発費の総額 一般管理費に含まれる研究開発費 1,958千円</p> <p>※3. 他勘定へ振替高 見本費 3,718千円 長期滞留棚卸資産評価損 15,359千円</p> <p>※4. 固定資産除却損の内訳は次のとおりであります。</p> <p>建物 16千円 構築物 207千円</p>

(株主資本等変動計算書関係)

当事業年度（自平成17年10月1日 至平成18年9月30日）

自己株式の種類及び株式数に関する事項

	前期末株式数(株)	当期増加株式数(株)	当期減少株式数(株)	当期末株式数(株)
自己株式				
普通株式	15,311	—	—	15,311
合計	15,311	—	—	15,311

① リース取引

前事業年度 (自 平成16年10月1日 至 平成17年9月30日)	当事業年度 (自 平成17年10月1日 至 平成18年9月30日)																						
<p>リース物件の所有権が借主に移転すると認められるものの以外のファイナンス・リース取引</p> <p>① リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th style="text-align: center;">取得価額相当額 (千円)</th> <th style="text-align: center;">減価償却累計額相当額 (千円)</th> <th style="text-align: center;">期末残高相当額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>器具・備品</td> <td style="text-align: center;">20,400</td> <td style="text-align: center;">20,400</td> <td style="text-align: center;">-</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td style="text-align: center;">20,400</td> <td style="text-align: center;">20,400</td> <td style="text-align: center;">-</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 取得価額相当額は、未経過リース料期末残高が有形固定資産の期末残高等に占める割合が低い ため、支払利子込み法により算定しております。</p> <p>② 未経過リース料期末残高相当額</p> <table style="width: 100%;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">1年以内</td> <td style="text-align: right;">-千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">1年超</td> <td style="text-align: right;">-千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">合計</td> <td style="text-align: right;">-千円</td> </tr> </table> <p>③ 支払リース料及び減価償却費相当額</p> <table style="width: 100%;"> <tr> <td style="padding-left: 20px;">支払リース料</td> <td style="text-align: right;">1,700千円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">減価償却費相当額</td> <td style="text-align: right;">1,700千円</td> </tr> </table> <p>④ 減価償却費相当額の算定方法</p> <p>リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。</p>		取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	期末残高相当額 (千円)	器具・備品	20,400	20,400	-	合計	20,400	20,400	-	1年以内	-千円	1年超	-千円	合計	-千円	支払リース料	1,700千円	減価償却費相当額	1,700千円	-
	取得価額相当額 (千円)	減価償却累計額相当額 (千円)	期末残高相当額 (千円)																				
器具・備品	20,400	20,400	-																				
合計	20,400	20,400	-																				
1年以内	-千円																						
1年超	-千円																						
合計	-千円																						
支払リース料	1,700千円																						
減価償却費相当額	1,700千円																						

② 有価証券

前事業年度（自 平成16年10月1日 至 平成17年9月30日）及び当事業年度（自 平成17年10月1日 至 平成18年9月30日）における子会社株式及び関連会社株式で時価のあるものはありません。

③ 税効果会計

1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

	前事業年度 (平成17年9月30日現在)	当事業年度 (平成18年9月30日現在)
	(千円)	(千円)
繰延税金資産		
貸倒引当金損金算入限度超過額	10,296	8,018
退職給付引当金	4,079	196
未払事業所税	793	793
投資有価証券	120,303	120,303
関係会社出資金	33,492	33,492
税務上の繰越欠損金	58,333	51,466
その他	6,108	8,498
繰延税金資産小計	233,407	222,768
評価性引当額	△233,407	△222,768
繰延税金資産合計	—	—
繰延税金負債		
その他有価証券評価差額金	△116,217	△145,680
土地再評価差額金	△770,096	△770,096
繰延税金負債合計	△886,314	△915,776
繰延税金負債の純額	△886,314	△915,776

2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との間に重要な差異があるときの、当該差異の原因となった主な項目別の内訳

	前事業年度 (平成17年9月30日現在)	当事業年度 (平成18年9月30日現在)
法定実効税率	40.43 %	40.43 %
(調整)		
交際費等永久に損金に算入されない項目	△3.62	6.33
住民税均等割	△1.75	2.95
税務上の繰越欠損金の利用	—	△8.43
一時差異等未認識額	△36.81	△38.32
その他	—	△0.01
税効果会計適用後の法人税等の負担率	△1.75	2.95

(1株当たり情報)

前事業年度 (自 平成16年10月1日 至 平成17年9月30日)		当事業年度 (自 平成17年10月1日 至 平成18年9月30日)	
1株当たり純資産額	472円72銭	1株当たり純資産額	487円54銭
1株当たり当期純損失金額	6円37銭	1株当たり当期純利益金額	2円67銭
なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、1株当たり当期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。		なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。	

(注) 1株当たり当期純利益(△1株当たり当期純損失)金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 平成16年10月1日 至 平成17年9月30日)	当事業年度 (自 平成17年10月1日 至 平成18年9月30日)
当期純利益(△当期純損失)(千円)	△22,779	9,552
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(△当期純損失)(千円)	△22,779	9,552
期中平均株式数(株)	3,575,252	3,573,689

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

8. 役員の異動

1. 代表者の異動

該当事項はありません。

2. その他の役員の異動

① 新任取締役候補

該当事項はありません。

② 退任予定取締役

該当事項はありません。

③ 新任監査役候補

該当事項はありません。

④ 退任予定監査役

該当事項はありません。